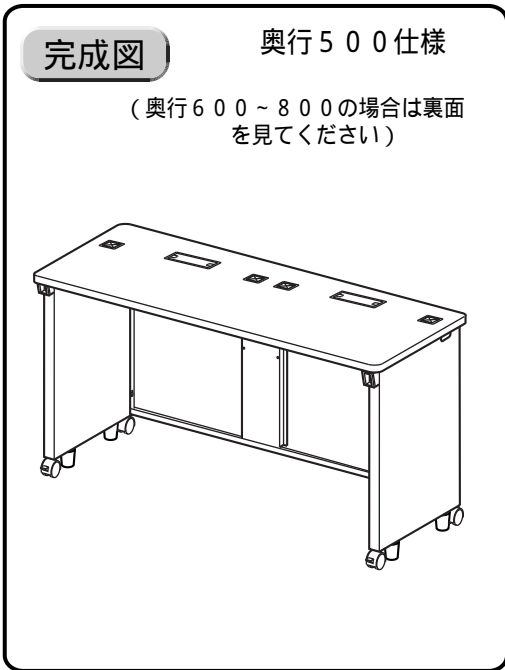




この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
この製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組み立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

用意していただくもの・・・手袋
(組み立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください。)



組立て部品 部品の欠品や破損があった場合は、品番 ED-SK15050N などと下記の部品番号(-)と部品名(ボルト など)をお知らせください。
部品名末尾のアルファベット(A B C)は梱包されている箱の名称です。

A 梱包	<p>使用小部品</p> <p>ボルト [M6x 12] x 10本(A)</p> <p>クリップ x 1本(A)</p> <p>六角レンチ x 1本(A) (4)</p> <p>ブラケット x 2個(A)</p>	<p>キャスターストッパー付き x 2個(A)</p> <p>キャスターストッパー無し x 2個(A)</p> <p>スパナ x 1本(A)</p> <p>アジャスター x 4個(A)</p> <p>センターブラケット x 1個(A)</p> <p>ケーブル口 x 2個(A)</p> <p>キャップ x 4個(A)</p> <p>-L、R 横配線用グロメット (左右) x 各 1個(A)</p> <p>-L (左) R (右) サイドフレーム x 各 1枚(A)</p> <p>コードカバー x 1個(A)</p>	B 梱包
			<p>テーブルトップ x 1枚(B)</p>
			C 梱包
			<p>リーンフォースメント x 1枚(C)</p> <p>バックパネル x 1枚(C)</p>

1 サイドフレームにキャスターとアジャスターを取付けます。
ボルトをねじ込みます。ボルトは、2 ~ 3 mm の隙間をあけてください。

キャスター
アジャスター
ストッパー付き
キャスター
ボルト

拡大図
2 ~ 3 mm

2 バックフレームはだるま穴にボルトを差し込み押し下げます。
ボルトをゆるく締めます。

-L (左) サイドフレーム
バックパネル
ネジ穴がある方
を上にします。
ボルト

拡大図
ボルト

注意 バックパネルの上下・
表裏を確かめてください。

3 もう一方のサイドフレームも同じように取付けます。
すべてのボルトを締めつけます。

向かって右側がサイドフレーム -R (右) です。
バックパネル
-R (右) サイドフレーム

4 サイドフレームの外側に横配線用グロメットを溝に合わせて差込みます。コードカバーをバックパネルに取付けます。リーンフォースメントをサイドフレームの切り込みに合わせて取付けます。
サイドフレームにブラケットをボルトで取付けます。

-L、R 横配線用グロメット
コードカバー
使用する際は後方へ
グロメットを開きます。
ボルト
リーンフォースメント

拡大図
-L (左) R (右) サイドフレームの
上端より出ないように
溝のない側が上になる
向きで差込みます。

5 テーブルトップのナットとサイドフレームのブラケットの穴を合わせてボルトで締めます。

テーブルトップ
ボルト

6 センターブラケットをクリップでバックパネルに取付けます。

クリップ
センターブラケット
バックパネル

拡大図
クリップ
センターブラケット

7 キャップとケーブル口を取付けて完成です。
ケーブル口は扉の開きを確認して挿入してください。

キャップ
ケーブル口

拡大図

サンワサプライ株式会社
岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山市北区田町 1-10-1
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井 6-5-8
03-5763-0011 FAX03-5763-0033

製品に関するお問い合わせ
製品の品質管理には細心の注意を払っていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談下さい。

商品についてのお問い合わせは
シリアルナンバー・シールの番号をお知らせください。